

芦東山記念館所蔵 深芦芦家資料目録(寄贈)

一連 No	区分	No.	枝 番	表題	作成者	宛名	作成年月日〔西暦〕	数量
1	E	1		(書状断簡)	合符(印)	(芦東山)	卯月八日	1
2	E	2		(願書)	(芦東山)		宝暦8年〔1758〕	1
3	E	3		(書状)	戸田米之助、同弥九郎	蘆幸七郎様 机下	8月16日	1
4	E	4		(書状断簡)	(芦東山)	(妮)	(宝暦6年〔1756〕)	1
5	E	5	1	(書状)	畑中太忠(花押)	幸七郎様 参人々御中	正月元日	1
6	E	5	2	(書状断簡)	畑中太忠	幸七郎様	10月24日	1
7	E	6	1	(書状)	八谷権左衛門	親様	12月11日	1
8	E	6	2	(書状断簡)			3月17日	1
9	E	7	1	(消息)	ほうあん	おせうとの まいる	正月7日	1
10	E	7	2	(消息)			4月27日	1
11	E	8		(書状)	多田儀八郎(花押)	飯塚儀作様	3月17日	1
12	E	9		(書状)	(芦東山)		26日	1
13	E	10		与壺軸証		(福島県磐城国行方郡県社太田神社相馬妙見)		1
14	E	11		(願書断簡)				1
15	E	12	1	(書状)	高橋丈太夫	芦東民様	4月17日	1
16	E	12	2	(書状断簡)				1
17	E	13		(願書断簡)	栗原郡沢田村 宍太郎兵衛			1
18	E	14	1	小野善兵衛江遣候扣書	(芦東山)			1
19	E	14	2	(十一番、書状)	(芦東山)			1
20	E	14	3	(字意断簡)	(芦東山)			1
21	E	15		(書状)	齐藤甚平(花押)	幸七郎様	正月元日	1
22	E	16		(願書断簡)	佐藤吉之丞、遠藤文太夫		11月12日	1
23	E	17		(書状)	飯塚幸蔵	東嶠先生	4月14日	1
24	E	18		(年数書き)			(元文4年〔1749〕)	1
25	E	19		(書籍目録)				1
26	E	20		(和歌短冊)	信将			1
27	E	21		(書状断簡)	貴明山人	好舟斎	7月25日	1
28	E	22		(書状)	大先生尊前		5月16日	1
29	E	23		(書状)				1
30	E	24		(公文書断簡)	本内五八郎信■(重判)、馬場半右衛門栄■(重判)	岩渕幸七郎殿	正徳4年〔1714〕4月5日	1
31	E	25		(書状綴り)	幸七郎	作之進殿	7月16日朝	1
32	E	26		占夢奉呈				1
33	E	27		(諸覚)				1
34	E	28		(百八拾五番 十四番、書状)				1

芦東山記念館所蔵 深芦芦家資料目録(寄贈)

一連 No	区分	No.	枝 番	表題	作成者	宛名	作成年月日〔西暦〕	数量
35	E	29		(書状)	摺沢肝入 平五郎	渋民村肝入 卯左衛門様	4月13日	1
36	E	30		(目録)	稲葉能登守			1
37	E	31		(書状)	五柳		3月21日	1
38	E	32		(書状)				1
39	E	33		(誕生日覚)				1
40	E	34		借用申手形之事	借主観音寺、口入組頭久右衛門、 口入地肝煎八郎右衛門	肝煎作兵衛	寛延4年〔1751〕6月	1
41	E	35		(御一家衆名前書)				1
42	E	36		(若狭守父松前美濃守永蟄 居仰付書写)			3月26日	1
43	E	37		(書状断簡)				1
44	E	38		(書状下書断簡)	(芦東山)	(芦さく)		1
45	E	39		(書状断簡)	(斎藤林太夫)	(芦東山)	(明和元年〔1764〕)	1
46	E	40		(書状下書断簡)	(芦東山)	(芦さく)		1
47	E	41		(消息断簡)	さくより	とと様		1
48	E	42		(消息断簡)	よしねより	おせう殿	8月21日夜	1
49	E	43		(書状)	(芦昌安)		(寛延元年〔1748〕)	1
50	E	44		(書状継立)	佐安左衛門	大肝入鳥畑兵右衛門殿	正月22日	1
51	E	45		(書状)			正月 1日	1
52	E	46		(書状)	菅原新内	芦梯八様、同卯左衛門様働	(安永5年〔1776〕)6月10 日	1
53	E	47		(綴)	②一桂など	②幸之丞殿など	②享保4年〔1719〕 11月 25日など	1
54	E	48		(芦東山講堂建設願却下申 渡書)				1
55	E	49		乍恐奉窺候御事(控)	渋民村肝煎 卯左衛門	仮大肝煎新太夫殿	宝暦12年〔1762〕3月28 日	1
56	E	50		(書状断簡)	田村氏より	芦氏丈		1
57	E	51		(漢詩)				1
58	E	52		(漢文写)	(原文:長洲張鳳翼伯起書(印) (印))	(原文:万暦庚辰(万暦8年 〔1580〕)秋)		1
59	E	53		(達書)	大條[]	金一郎太夫殿	2月15日	1
60	E	54		(学問所座列之儀二付申上 書控断簡)	(芦東山)			1
61	E	55		(書札礼覚書)				1
62	E	56	1	(書状)	文十郎	宇一郎様	3月5日	1
63	E	56	2	仕切	鉄大司屋芦文十郎(印)	芦作左右衛門殿	卯正月	1

芦東山記念館所蔵 深芦芦家資料目録(寄贈)

一連 No	区分	No.	枝 番	表題	作成者	宛名	作成年月日〔西暦〕	数量
64	E	57		此度徒者ノリ役利左衛門引 添所行不定之者御吟味被成 置始末指出申候事	渋民村仮組頭 義右衛門(印)他16 人(組頭)	肝入 卯左衛門殿、徒者ノリ 役 利左衛門殿	安永6年〔1777〕6月	1
65	E	58		(賞譽願書)	同郡同村(磐井郡渋民村)肝入 宇 一郎(印)		明治3年〔1870〕3月	1
66	E	59	1	(書状)	芦文十郎	作左衛門	4月7日	1
67	E	59	2	(書状)	芦文十郎	芦作左衛門様	10月16日	1
68	E	60		臨時祝詞一之巻	権少教正常世長胤謹纂			1
69	E	61		開花新文論議			(明治期)	1
70	E	62		(消息)	清水友学内 人々〔 〕	岩淵 正太郎様	4月20日	1
71	E	63		覚	伊藤伝三郎(印)	東山 庄太郎様	辰 3月19日	1
72	E	64		(書状)	竹本坊	岩淵正太郎	5月15日	1
73	E	65		(書状)	金剛院	大佛師雄慶先生様	2月7日	1
74	E	66		第十二大区小三区渋民村小 学校設立方法奉申上候	右村戸長 芦宇一郎、同(ママ)区 長 岩淵泰介		明治6年〔1873〕7月	1
75	E	67		(田辺喜右衛門希賢由緒書)				1
76	E	68		覚(芦幸七郎願指出候儀二 付申渡書)	(端裏書)石母田長門 留守居		7月	1
77	E	69		(急御用状)	芦章右衛門(印)	渋民村組頭 作左衛門殿	6月8日	1
78	E	70		(書状)	(芦東山)			1
79	E	71		口上	芦章右衛門	芦宇一郎様	4月8日	1
80	E	72		(書状)	和兵衛	芦宇一郎様	4月21日	1
81	E	73		(書状)	畑中太忠	岳君、かゝ様	5月16日4半時	1
82	E	74		(書状書留)	①鼯蛇頓首再報 ②(芦東山)	①奉 潜齊先生 ②作左衛門 様		1
83	E	75		(細桑家由緒下書)			(弘化期)	1
84	E	76		(御用状・留帳写継立)			宝暦11年〔1761〕	1
85	E	77		(書状)	芦昌安	兄様、卯左衛門様、左太夫殿	霜月朔日	1